町勢要覧

かわさき

人を育み、町を創る。
10年先も住み続けたい町へ

ReBorn!
KAWASAKIMACHI

福岡県川崎町

目　次

川崎町の概要……p 3

町組織のご案内……p 4.5

町施策の紹介……p 6.7

観光・イベント……p 8.9

歴史・文化……p 10.11

特産品・小梅ちゃん……p 12.13

町の公共施設……p 14.15

川崎町民憲章

わたしたちは、川崎町を愛とふれあいのある明るく住みよい町にすることを誓ってこの憲章を定めます。

一　自然を愛し、花と緑の美しい町をつくります。

一　お互いを大切にし、あいさつをかわす心豊かな町をつくります。

一　健康で働く喜びをもち、活力ある町をつくります。

一　教養を高め、スポーツに親しみ、きまりを守る明るい町をつくります。

一　老人や子どもたちをいたわり、夢と誇りのもてる住みよい町をつくります。

町営リンゴ園のある川崎町。
九州一美味しいリンゴの生産に力を入れています。

やっぱり　かわさきばい

交通アクセス

【空港から】……福岡空港から一般道利用で約65分
北九州空港から東九州自動車道利用で約45分

【福岡市都心部から】……高速バス利用で約90分（乗り換えあり）
一般道利用で約60分

【北九州市都心部から】…一般道利用で約50分

川崎町の概要

川崎町は福岡県田川郡の南西部に位置し、南北12・6㎞、東西4・9㎞、総面積36・14㎢です。

昭和12年に南部の安真木村と北部の川崎村が合併し、昭和13年から町制施行され川崎町となりました。

昭和30年代は石炭産業で栄え、その後、農業・自然を生かした観光や、すべての人にやさしい福祉のまちづくりを進めてきました。

令和2年度より、町の将来像を「ＲｅＢｏｒｎ！川崎町 ～人を育み、町を創る。10年先も住み続けたい町へ～」と定め、これからの時代に合った新しく生まれ変わった川崎町の実現に向け、施策を推進しています。

行政

～町のあゆみ～

昭和12年	4月1日、川崎村と安真木村が合併
昭和13年	8月15日、川崎町誕生
昭和23年	町制施行10周年 川崎音頭・川崎小唄ができる
昭和25年	広報かわさき第1号を発刊
昭和28年	光蓮寺の輪蔵附経蔵が福岡県文化財に指定される
昭和30年	藤江氏魚楽園が福岡県文化財に指定される
昭和31年	正八幡神社の杖楽が福岡県無形文化財に指定される
昭和32年	町制施行以来最高の人口になる（4,428人）
昭和33年	町制施行20周年
昭和37年	真崎の戸山原古墳を発掘 過疎地域の指定町となる
昭和43年	町制施行30周年
昭和53年	町制施行40周年 藤江氏魚楽園が国の重要文化財に指定される
昭和63年	町制施行50周年 町民憲章、町章を指定 町花（ひまわり）、町木（イチョウ）指定 村坂氏が名誉町民第1号となる
平成元年	国道322号バイパス川崎町開通
平成4年	川崎のロックバンド「ザ・フライング・エレファンツ」がニューヨークのカーネギーホールで公演
平成10年	町制施行60周年 ルーマニア国プラホバ県ブレアザ町と姉妹都市提携
平成12年	新庁舎・コミュニティセンター完成
平成13年	川崎町史を発刊 戸山原古墳・黒木のケンポナシが町文化財に指定される 川崎町ホームページを開設
平成16年	農産物直売所「De・愛」オープン
平成20年	町制施行70周年式典及び功労者・善行者表彰式
平成21年	コミュニティバス（ふれあいバス）の運行開始
平成24年	川崎町観光協会設立記念でかわさきパン博開催
平成25年	川崎町オリジナルソング『かわさきだきやき』誕生 （作詞・作曲・歌唱樋口太陽さん、コーラスいのうえあいさん）
平成30年	町制施行80周年式典 「出張！なんでも鑑定団ｉｎ川崎」の公開収録が行われる
令和2年	川崎町公式ＳＮＳ運用開始 （ＬＩＮＥ、Ｆａｃｅｂｏｏｋ）

議会

川崎町民の福祉の向上のため

川崎町議会は、町民から直接選挙で選ばれた議員によって構成される、町民のための町政の決定機関です。

本議会は、議会改革に積極的に取り組んでおり、議会基本条例の制定や必要な時にいつでも議会活動が行える通年の会期制を採用しています。

さらに年４回「議会だよりかわさき」を発行するほか、ホームページを開設しており、議会からのお知らせや会議日程、会議録、議会だよりなどを閲覧することができます。

また、本会議のインターネット中継も行っており、スマートフォンでの視聴も可能となっています。

ReBorn！川崎町
人を育み、町を創る。
10年先も住み続けたい町へ

日本の近代化を支えてきた石炭産業の発展とともに、川崎町には多くの人が集まり、さまざまな歴史や文化が生みだされ、現在の町の魅力の基礎が築かれました。これらの歴史・文化を、町の宝としてこれからも守り育てていきます。

そのうえで、本町の特性や社会潮流の変化、住民ニーズの多様化を踏まえ、「新しい川崎町」をつくっていくことが必要です。本町に関わるすべての「人」は最も重要な財産です。この「人と人のつながり」を大事にし、思いやりのある優しい心で人を育て、これまで以上に「人」を中心としたまちづくりを進めています。

まちづくり３つの基本目標

人を育む

町の宝である子どもたちが健やかにのびのびと学習できる環境を整えるとともに、町民の誰もが健康で幸せに暮らし続けることができる町をめざしています。

暮らしを育む

町の資源を活かした産品や取り組みを磨きあげるとともに、地域内外の人々が集う、賑わいのある空間を創出するなど、活力ある地域づくりを推進しています。

つながりを育む

地元に関心・誇りをもつ郷土愛の育成を推進するとともに、交流人口や移住定住者が増えていく環境づくりにも取り組んでいます。

ReBorn！
KAWASAKIMACHI
人を育み、町を創る。
10年先も住み続けたい町へ

暮らしを育む

▶誰もが住みやすい快適なまちに

　たばこの吸い殻、空き缶などの散乱防止やごみの不法投棄防止のため、啓発活動や町内一斉清掃など、町が一体となって環境整備を行い、住みやすい町をめざしています。また、川崎町営住宅長寿命化計画に基づいた町営住宅の効率的かつ円滑な建替え、予防保全的な修繕・改善を実現し、高齢者や障がい者などにも配慮した安全で快適な住環境の整備を行っています。地域住民にとってなくてはならない公共交通手段として定着しているふれあいバスは、時刻や路線の見直しをするとともに、車両の点検や整備を定期的に行い、安全で利用しやすい交通手段となるよう努めています。

▶農業と観光のまちをめざして

　町の魅力向上のため、地元農産物のブランド化を進めるとともに、付加価値の高い６次産業化商品の開発に力を入れています。また、町外からの観光客増加と地元活性化のため既存施設のみならず、道の駅などの新たな観光施設の整備も進めています。

▶安心安全な環境づくり

　住民の生命・財産を守るため、福岡県田川地区消防組合と消防団の両消防組織が連携し、地域の防災力の向上を図るため、消防関係者の装備拡充、消防施設の充実を図っています。また、町内の道路交通網の整備を行ううえで、人や環境にやさしい道づくりを念頭におき、道路の十分な維持管理を行い、事故を未然に防ぐとともに、利用者にとって安心で安全な道路整備を推進しています。

人を育む

▶まちの未来を担う宝のために

　子育てしやすく、生活しやすい環境を整えるため、延長保育や一時預かり保育などの保育サービスや放課後児童クラブを充実させ就労支援を行っています。また、国の幼児教育・保育の無償化の対象を拡充し、町独自で０歳児からの幼児教育・保育の無償化を実施しています。教育においては、GIGAスクール構想や ALT 事業の創出を進めています。

▶健幸長寿のまちづくり

　町民誰もが生涯にわたって、医療に頼らずに心も体も健康で幸せに過ごせる町（スマートウェルネスシティ：健幸都市）をめざし、最新システムを活用した運動教室や健康に関する正しい知識を広める「健幸アンバサダー」養成講座などを実施しています。

　また、日常生活に何らかの不安がある、主に見守りが必要と思われる一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の居宅を定期的に訪問して夕食を提供し、やすらぎのある生活を支援する「配食サービス見守りネットワーク事業」や、一人暮らしの高齢者などを対象に地域の団体が見守り活動を行うことを支援する「川崎町高齢者等見守りネットワーク事業」を実施しています。

▶世代を超えた交流

　子どもから高齢者まですべての町民が豊かな人間性を育み、健康増進を図ることができるように、誰もが参加したくなる事業計画を策定し、スポーツを通した楽しい生活づくりを推進しています。

▶歴史・文化の継承

　川崎町は豊かな自然環境、歴史、文化に恵まれた町です。これらを町全体で保存・活用しようとする意識の高揚を図り、町の活力創出や賑わいづくりに活かす取り組みを行っています。

つながりを育む

▶「住んでみたい」と思えるまちづくり

　町内の活力維持や魅力あるまちづくりを推進するため、町内外の人が参加できるイベントの実施や、交流の拠点となる道の駅を整備するとともに、企業誘致や農産物のブランド化、６次産業化等による地元雇用の創出を図っています。また、若年層をはじめとした町外からの移住・定住の方策として新生活を支援するための補助制度や町の暮らしを伝えるサイトなどを設立しています。

▶情報・魅力発信力の強化

　町の情報誌である広報かわさきやホームページなどの重要な情報収集媒体については、誰がみてもわかりやすい、最新情報の提供を心がけています。公式 LINE や Facebook などの SNS による情報発信にも取り組み、より多くの人に情報を届けています。

▶郷土愛の育成

　町内でスポーツや文化・芸術活動などをする個人や団体を対象に、大会参加費の助成を行うなど、その活動を支援しています。また、町の重要な財産である伝統文化を後世に残すため、次世代を担う若者が町に対して誇りをもち、「この町に生まれてよかった」「ずっと住み続けたい」と、郷土に愛着をもてるよう地域の行事や伝統芸能などの継承を推進するための支援に取り組んでいます。

元気いっぱい活躍

かわさきイイトコ

1年をとおして老若男女問わず、満喫できる場所やイベントが盛りだくさん！

◆かわさきパン博

平成24年、川崎町観光協会が設立されたことを記念して始まった「かわさきパン博」。県内外からパン屋さんが多数出店し、川崎町の食材を使ったオリジナルパンを販売します。

◆川崎町農産物直売所「Ｄｅ・愛」

MAP①

川崎町自慢の米、野菜、果物、はちみつ、アップルクーヘンなどの特産品がそろいます。

訪れた人に
良い出会いが
ありますように…

中元寺川と安宅川の合流する（出合う）川のほとりには「Ｄｅ・愛の鐘」が設置されています。

◆まつり川崎

川崎町社会福祉協議会、豊前川崎商工会議所、川崎文化連盟それぞれの団体が主催する3つのまつり「ふくしまつり」、「まつりふっとうてん」、「総合文化祭」が同時開催。模擬店や展示、ステージ発表など多彩な催しで楽しめる2日間です。

◆かわさきフェスタ

昼はキャラクターショーや太鼓、ダンスパフォーマンスなどのステージショー、夜は盆踊りや光と音のショーなど、子どもから大人まで1日中楽しめるイベントです。

◆神幸祭

神輿や獅子舞など、地域により形式が異なり、その土地の歴史・文化に触れることができます。

◆ニューイヤーコンサート

川崎町の新春を飾るコンサート。歌や音楽などの芸術に触れあうことができ、多くの来場者が心癒されます。

◆国指定名勝「藤江氏魚楽園」

MAP②

室町時代に雪舟が築庭したといわれる池泉鑑賞式庭園で国の名勝に指定されています。

春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は雪景色・・・四季折々に美しい表情を楽しめます。

商業

南北に長い地形で、各地域で特色のある川崎町。町の北部はスーパーやレストランなどの施設が多く、有数の商業地域になってきています。

▲商業地域 MAP③
町北部の地区は商業地域になっており、町内で生活必需品がそろいます。
現在、交流人口の拡大をめざし、地域活性化の拠点となる「道の駅」の整備を進めています。（令和６年度開業予定）

自然

自然に恵まれた川崎町。中元寺川をはじめ、町内にはいくつもの川が豊かに流れています。そして南部には、戸谷ヶ岳を中心に緑の樹木や植物が広がり、鳥のさえずりや蝉などの声が響き渡ります。町はまさに自然の宝庫です。

▲川崎町観光リンゴ園 MAP④
戸谷ヶ岳のふもと標高 400mのところにあるオーナー制のリンゴ園。初秋には「つがる」晩秋には「ふじ」の収穫が楽しめます。

▲中元寺川の甌穴群　MAP⑥
●川崎町指定天然記念物
岩の小さな窪みに小石が入り、水の力で石が回転して周囲の岩を削ってできた甌穴。鮎返り橋の上から見ることができます。

◀安宅の滝 MAP⑤
江戸時代の土豪横地氏が観賞用につくったといわれる人工の滝。
高さ９m、幅２mあまりの岩を落ちる様子に心安らぎます。

歴史

昔から川が流れるところには人が集まり、文化が生まれるといわれています。川崎町においては中元寺川をはじめとする川沿いで集落ができ、川崎町の歴史・文化が育まれてきたと考えられています。

▲藤江氏魚楽園 MAP②　●国指定名勝
室町時代の画聖雪舟が神仙蓬莱思想に基づいて築庭されたものとされ、池中の中島は亀を表し蓬莱島と称され、また、一の滝と二の滝があり池全体で鶴を表すなど蓬莱の手法をいかんなく表現しています。

▶淡島神社 MAP⑧
安産、婦人病、子どもの夜尿症などにご利益があるとされ、多くの参拝客を集めています。

▲正八幡神社の杖楽 MAP⑩
●福岡県指定無形民俗文化財
鎌倉時代、鎮西八郎為朝が正八幡神社に奉納したのがはじまり。
杖を持って演舞する武楽。

◀戸山原古墳 MAP⑨
●川崎町指定史跡
７世紀初頭につくられたとされる横穴式石室を有する円墳。

▲天降神社 MAP⑫
創立、第５代孝昭天皇49年（紀元前427年）の秋と伝わります。

▲光蓮寺輪蔵附経蔵 MAP⑪
●福岡県指定有形民俗文化財
第８代住職の智厳和尚によって建立された経典保管庫で一切経が三千四巻収められています。

▲光蓮寺のボダイジュ MAP⑦
●福岡県指定天然記念物
第８代住職の智厳和尚が一切経と共に長崎から持ち帰ったものとも、また一切経を慕って菩提樹がとんできたとも伝えられています。

かわさきイイモノ

地元で獲れた旬な素材で、手間ひまかけて作った川崎町自慢の特産品。安全・安心はもとより、自然と旬を大切にお届けします。

▲安藤味噌
昔ながらの手造りで造った麹をたっぷり含んでいるので麹本来の甘みや旨み風味が味わえます。

▲マルボシ酢
山と緑に囲まれ、きれいな空気と水に恵まれた自然豊かな広大な土地で、昔ながらの静置発酵によりつくられているこだわりのお酢。

イチオシ

●リンゴ
標高 400mの寒暖差により糖度はバツグン。
川崎町観光リンゴ園で育てたリンゴは「九州で１番美味しい！」と誇りをもって栽培されています。
農産物直売所「De・愛」には、毎年８月からつがる、10月からアルプス乙女、黒千寿、10月下旬からふじが店頭に並びます。

●アップルバター
添加物を使用せず、
リンゴ・レモン・グラニュー糖のみを使用。
パンに塗ったり紅茶にいれたり、お好みの食べ方で。

●アップルクーヘン
令和２年秋、料理研究家監修のもと、町地域おこし協力隊が試作を重ね完成した、リンゴをふんだんに使用した特産品。シャキッとしたリンゴの食感とクーヘンのしっとりした食感が楽しめます。

川崎町の「おいしい！」が盛りだくさん！

川崎町を応援してください！

さとふる　ふるさとチョイス　楽　天　ふるさとパレット

かがやけ川崎応援寄附金（ふるさと納税）

自然と歴史が調和する川崎町。
みなさまからの応援を力に変えて、
さらに魅力あふれる町をめざします。
どうぞ応援よろしくお願いいたします。

▲いちご（あまおう）
一般的ないちごと比べて大粒で丸みがあるのが特徴の「あまおう」。甘味と酸味が調和した濃い味わいが特徴です。

蜂屋なべとう はちみつ▶
100%天然国産。こだわりの蜂蜜はすっきりとした甘さとコクが自慢。

町では環境保全型作物であるレンゲの栽培を推進し、特産品のはちみつとともにレンゲ米のブランド化や観光地としての整備も進めています。

◀ぶどう（巨峰）
糖度が高く酸味の少ない、とてもおいしい品種です。

▲川崎梨
果肉はきめ細かく糖度が高い、とても水分が多い梨です。

赤坂小梅さん × 小梅ちゃん

歌手・赤坂小梅さん

1906 年に川崎町に生まれる。昭和８年『ほんとうにそうなら』（久保田宵二作詞、古賀政男作曲）が大ヒット。以来、流行歌、端唄、舞踊小唄などをはじめ多くの民謡をヒットさせた。『炭坑節』や『黒田節』を全国的に広めた歌手と知られ、ＮＨＫ紅白歌合戦にも４回出場。多くの文化人や政界・財界人、大衆から支持された。

生誕 100 周年を記念したドキュメンタリー映画も制作され好評を博している。

川崎町キャラクター小梅ちゃん

赤坂小梅さんがモデルとなっている、川崎町キャラクター「小梅ちゃん」。頭のかんざしには、町花のひまわりと町木のイチョウ、梅の花があしらわれ、愛嬌のある顔と体型でみんなに親しまれている。

町章

川崎町を町民の手ではぐくみながら限りなく前進していく姿を表す。

町花

ひまわり
太陽のように
明るい町になること
を願う。

町木

イチョウ
大きく、たくましく、
すくすく伸びること
を願う。

町の公共施設

所 川崎町大字田原 804 番地
時 ９：００～２２：００
休 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
年末年始
☎ 0947-７２-３０００（内線４０９）

所 川崎町大字田原 804 番地
時 ８：３０～１７：００
休 土日祝日・年末年始
☎ 0947-７２-７０８３

所 川崎町大字田原 786 番地の２
☎ 0947-７２-３０００(内線 409)

所 川崎町大字田原 725 番地の 17
時 ８：３０～２２：００
休 土日祝日・年末年始
☎ 0947-73-３２７７

所 川崎町大字田原 791 番地の１
時 ９：００～２２：００
休 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
年末年始
☎ 0947-７２-３０００（内線４０６）

所 川崎町大字田原 772 番地の１
時 ９：００～２２：００
休 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
年末年始
☎ 0947-７２-３０００（内線４０９）

所 川崎町大字川崎 425 番地の２
時 平日・土曜日　１０：００～１８：００
日曜日　１０：００～１７：００
休 月曜日（第３日曜日の翌日を除く）
第３日曜日(その日が祝日の場合はその翌日)
館内整理日(毎月末日､その日が休館日の場合は翌日)
年末年始･蔵書点検期間(年１回１０日程度)
☎ 0947-73-２６９９

(野球場、テニス場、陸上競技場、相撲場、
グラウンドゴルフ場)
所 川崎町大字川崎 1348 番地の１
時 ９：００～２２：００
休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
年末年始
☎ 0947-73-３８９９

所 川崎町大字安眞木 1374 番地
時 ９：００～２２：００
休 水曜日・年末年始
☎ 0947-７２-６７６６

かわさきマップ

★ コミュニティセンター
★ 保健センター
☆ 町民会館
★ 勤労青少年ホーム
★ 中央体育館

川崎町勢要覧 令和３年３月

発行／福岡県川崎町　　編集／川崎町企画情報課
〒827-8501 福岡県田川郡川崎町大字田原789-2
TEL 0947-72-3000　FAX 0947-72-6453
URL http://www.town-kawasaki.com/